# 2025年度教員免許事務に関する研修計画について

教員免許事務に関して、国公私立大学の教職員が受講可能な講習会等を日常的に開催している団体として次の4つあります。

- ①大学教務実践研究会
- ②京都地区私立大学教職課程研究連絡協議会(京私教協)
- ③愛媛大学教育企画室
- ④私学労務研究会

これら 4 つの団体において、主に事務職員を対象とした教員免許事務に関する講習会等のプログラムが提供されています。私はこの 4 つの団体の教員免許事務に関する講習会等にすべてかかわっております。

2025年度は5月から翌年2月まで、12回の講習会開催を予定しております。なお、各大学において、年間の勤務・研修計画を立てる参考として、予定している全企画の構想を記載している関係で、現時点において主催団体において機関決定前の企画が多数あります。(具体的には※印の講習会は現時点での構想であり、各組織において機関決定前の企画であることを示しています。) そのためここに記載内容の変更・取りやめ等が生じる場合があります。その点、ご了承ください。

開催にあたっては、昨年5月に刊行した『事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務』をテキストとして使用して行う講習会が多数あります。

別添の「教職課程事務に関する研修項目」のすべてではありませんが、ほとんどの項目を1年間の受講を通して網羅できるよう計画しています。

なお、教員免許事務は教務事務の一部であり、教務事務の全体像もつかんでおく必要があります。教務事務の全体像をつかむためには大学設置基準の理解が欠かせません。大学教務実践研究会の教務系初任者向け講習会(6月)、教務系事務部門中堅職員向け講習会(10月)、教務課題研究フォーラム(12月)において、大学設置基準に関するプログラムの開講が予定されています。それらの講座もあわせて受講することで教員免許事務を理解することができると考えております。教務事務・教員免許事務に関して知識獲得を希望されている皆さんの積極的な受講をお待ちしております。

## 2025年3月29日

小野 勝士

(大学教務実践研究会教員免許事務プロジェクトコアメンバー代表)

## 更新履歴(5/11)

- ・9月開催予定の「教員免許事務勉強会」の日程→9月20日
- ・12月開催予定の「教務課題検討フォーラムの日程→12月 13日

#### 更新履歴(5/23)

- ・11月に新たに「教員免許事務担当者講習会」を追加
- ・12 月開催予定の「教員免許事務勉強会」のテーマ・概要の変更

### 更新履歴(6/9)

・10月開催予定の「教員免許事務担当者講習会」の開催場所が確定。開催時間・概要を変更

#### 更新履歴(6/20)

・12月開催予定の「教員免許事務勉強会」の日程→12月6日、開催キャンパス調整中。

# 更新履歴 (9/6)

- ・12 月開催予定の「教員免許事務勉強会」の開催地→調整中から大宮キャンパスに確 定。
- ・1月23日に新たに「私学労務セミナー」を追加

# 更新履歴(10/18)

- ・12月13日開催予定の「教務課題検討フォーラム」の内容が確定したため、時間・内容等を大幅修正。
- ・2月28日開催予定の「教員免許事務担当者講習会」の内容が確定したため、時間・内容等を大幅修正。

# 2025年度教員免許事務関係の講習会開催予定一覧

# ※印の講習会は各組織での機関決定前の企画。

主催 ①:大学教務実践研究会、②:京都地区私立大学教職課程研究連絡協議会、③:愛媛大学教育企画室、④私学労務研究会

2025/10/18 更新

月	主催	学校の実践が元云、②・京都地区松立八子教職株性が元連治協議云、③・変媛八子教育正画堂、徳松子ガ格が元云 2023/10/10 史初 開催予定行事名称・テーマ・概要
5月	4	【私学労務セミナー】 <対面>
		■日 時:5月9日(金)10:00~16:30
		■開催地:ルーテル市ヶ谷東京センター
		■テ ー マ:教職課程事務・初任者講習会(基礎編)
		■テキスト: 事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務
		■概 要:教務事務の中でも教職課程事務においては専門用語や法令に関する知識が必要となってきます。教職課程事務の中でも主に法令に関
		する知識を中心とした業務の知識の獲得を目指すセミナーです。午前は、教職課程事務の全体像、特有の法令用語の解説をします。午
		後は、具体的な事例をもとにどのように対応するのが適切か、法令や通知のどこに根拠があるのかを探すワークを中心に行います。
	1	【教員免許事務担当者講習会】<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:5月24日(土)13:00~17:00
		(第1部 13:00~15:15<対面/オンライン/アーカイブ>、第2部 15:30~17:00<対面>)
		■開催地:神戸女子大学・神戸女子短期大学ポートアイランドキャンパス
		■テ ー マ:学力に関する証明書を通して教職事務を理解する
		■概 要:今回の講習会では法令理解の前提として日々の業務で理解が必要な用語を学力に関する証明書を通して理解することを第1部の内容
		とし、第2部(対面のみ)では、学生支援の対応について、講師からの話題提供をもとに、参加者相互での意見交換を通じて、適切な
		対応方法について学びを深めたいと思います。
6月	2	【教員免許事務勉強会】<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:6月7日(土)13:30~17:00
		(第 1 部 13 : 00~15 : 15<対面/オンライン/アーカイブ>、第 2 部 14 : 45~15 : 50<対面/オンライン>、
		第3部 16:00~17:00<対面>)
		■開催地:龍谷大学深草キャンパス
		■テ ー マ:最適な学力に関する証明書の様式を考える~文部科学省例示様式をもとに~
		■概 要:学力に関する証明書作成に影響を与える事務連絡である「教育職員免許法施行規則に係る解釈の一部変更について(周知)」(2024/4/4)
		の発出に伴い、昨年12月に様式例の変更が提示されたことから、作成にあたっての注意事項が格段に増えました。そこで、あらため
		で接式に焦点を当てた内容で開催することとしました。
		(家人に馬忌を当てたが合く) 刑催することとしました。

月	主催	開催予定行事名称・テーマ・概要
6月	1	【教務系職員初任者向け講習会】
	*	■日 時:6月21日(土)10:30~13:00<対面/オンライン/アーカイブ>
		■開催地:名古屋大学東山キャンパス
		■テ ー マ:教職課程事務に関する基本用語の理解
		■テキスト:事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務
		■概 要:新法・旧法・旧旧法はどの年度の入学生から適用されるのかといった内容から入り、その説明に付随する一種・二種免許状とは、別
		表とは、といった法令に関する初歩の用語の理解にじっくり努めることとします。
		■日 時:6月21日(土)14:15~15:30<対面/オンライン/アーカイブ>15:30~17:00<対面>(開催地は午前と同じ)
		■テーマ:今から始める再課程認定申請の準備
		■概 要:昨年12月に「多様な専門性を有する質の高い教職員集団の形成を加速するための方策について(諮問)」がなされ、2026年夏から
		秋頃に答申の予定です。それを受け、今後再課程認定申請(改めて教職課程の認定を受け直す手続き)が必要となります。そこで、前
		回の再課程認定申請(2018年)の事例を参考に経験者2人の講義の後、グループで各大学ではどのような取組が可能かということに
		ついて意見交換したいと思います。
7月	3	【教職事務担当者講習会(初級編)】<対面:1 泊2日(両日とも参加できる方に限る)>
		■日 時:7月10日(金)13:00~17:30、11日(土)9:00~15:20
		■開催地:愛媛大学城北キャンパス
		■テ ー マ:教職課程事務全般についての基礎知識の定着
		■テキスト:事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務
		■概 要:法令の読み方、課程認定申請、教育実習、介護等体験、学生支援、教職課程運営への事務職員の関わり方(教職協働)についての講
		義と登壇者同士のトークセッション、参加者同士、講師と参加者との意見交換を含めた2日間の集中した研修を行います。
8月	4	【私学労務セミナー】 <対面>
		■日 時:8月8日(金)10:00~16:30
		■開催地:ルーテル市ヶ谷東京センター
		■テーマ:教職課程事務・初任者講習会(実務編)
		■テキスト: 事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務
		■概 要:教職課程事務の中でもどこの大学でも生じる「学力に関する証明書」の作成に関するセミナーです。午前は、「学力に関する証明書」
		に関する基本知識について解説します。午後は、具体的な事例をもとにどのように証明するのが適切か、実際に証明書を作成いただく
		ワークを通じて、「学力に関する証明書」の作成に関する理解を深めます。

月	主催	開催予定行事名称・テーマ・概要
9月	2	【教員免許事務勉強会】<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:9月20日(土)13:30~17:00
		(第1部 13:00~15:15<対面/オンライン/アーカイブ>、第2部 14:45~15:50<対面/オンライン>、
		第3部 16:00~17:00<対面>)
		■開催地:龍谷大学深草キャンパス
		■テ ー マ:最新教職法令に基づく多様な履修相談対応事例<中止となったSPODフォーラム2024の内容の進化版です>
		■テキスト:事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務
		■概 要:ある日電話で「2009年に卒業したのですが、これから教員免許状を取得したいのですが、どのようにすればよいでしょうか?」とか
		かってきたときどのように対応しますか?このような卒業生等からの相談について、どの入学年度のカリキュラムを適用するのか等個
		別対応になる場合がほとんどだと思われます。本講習では、学生配付の学修の手引きでは対応できない4つの取得パターンについて、
		拠り所となる法令及び具体的適用方法について紹介します。そして、学んだ知識の業務への活用方法について、講義・ワークを通じて
		教職課程の窓口対応力の向上を目指します。
10月	1	【教務系事務部門中堅職員向け講習会】
		<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:10月4日(土)10:30~13:00
		■開催地:名古屋大学東山キャンパス
		■テ ー マ:教職課程認定基準を読む~改めて根拠を確認する~
		■概 要:教職課程の開設、また開設後の課程の維持を行うためには教職課程認定基準の理解が不可欠です。普段の業務の中で、じっくりと読
		み込む機会がないと思いますのでこの機会に1つ1つの条文を読み込み、自大学の教職課程がなぜこのようになっているのかという
		根拠をしっかり把握したいと思います。限られた時間で教職課程認定基準のすべてを扱うことはできませんので、主に全免許種に共通
		する内容について扱います。
		<対面>
		■日 時:10月4日(土)14:15~16:30 (開催地は午前と同じ)
		■テーマ:教職課程認定大学実地視察報告対象大学からの報告・課程認定申請こぼれ話
		■テキスト:事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務  ■
		■概 要:2022 年度以降の実地視察対象大学のうち数大学の方から報告いただきます。また、課程認定申請時における手続き面等での体験談 (なななまたばらぎ) また。 (なななまたばらぎ) また。 (なななまたばらぎ) また。 (なななまたなまたばらぎ) また。 (なななまたなまたばらぎ) また。 (なななまたなまたばらぎ) また。 (なななまたなまたばらぎ) また。 (なななまたなまたばらぎ) また。 (なななななななななななななななななななななななななななななななななななな
		(おもにこぼれ話)を中心に、今後予定される再課程認定申請に向けた実務的な対応方法について共有したいと思います。

月	主催	開催予定行事名称・テーマ・概要
10月	1	【教員免許事務担当者講習会】<対面/オンライン/アーカイブ>
	*	■日 時:10月25日(土)10:30~17:30
		(13:00~15:10<対面/オンライン/アーカイブ>、15:20~17:30<対面>)
		■開催地:共立女子大学神田一ツ橋キャンパス
		■テ ー マ:事例から学ぶトラブル事例への対応
		■テキスト:事例から学ぶ、事例でわかる大学教職課程事務
		■概 要:第1章事例2「一般的包括的な内容を含む科目の罠」をもとに「一般的包括的内容を含む科目」の事例研究を行います(第1部)。登
		壇者の「実録!学生対応」を基にグループでの「実録!」についての意見交換を行います(第2部)。第2部ではグループごとに自己
		紹介、意見交換を行い、大学間のネットワーク形成を図ります。また、今回の講習会において、踏み込んで聞きたい内容について、登
		壇者との質疑応答を行います。
11月	1	【教員免許事務担当者講習会】<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:11月15日(土)13:00~17:30
		(13:30~15:10<対面/オンライン/アーカイブ>、15:20~17:30<対面>)
		■開催地:龍谷大学深草キャンパス
		■テーマ:課程認定書類の作り方
		■概 要:第1部では令和7年度認定大学の事例をもとに書類作成の全般的事項について説明します(ただし小学校特例、専科特例、変更届に
		よる認定等、通常の課程認定申請以外の事項については扱いません)。書類作成の方法というとテクニックが重視されますが、各書類
		の背景にある教職課程認定基準等が意図する考え方を踏まえることが重要です。そのような大きな視点から書類づくりについて言及
		したいと思います。
		第2部では、課程認定申請実務の経験豊富な登壇者による具体的な対応事例(指摘事例<教員変更、カリキュラム変更>への学内対
		応)の話題提供を中心に、対応にあたって、学内の教職員との連携、他大学教職員への相談等、効果的な対応方法について共有し、個
		人の書類作成の力量はもとより、組織として取り組む課程認定申請への対応力向上の一助となる機会になればと考えています。

月	主催	開催予定行事名称・テーマ・概要
12月	1	【教務課題検討フォーラム】
	*	<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:12月13日(土)10:30~12:30
		■開催地:名古屋大学東山キャンパス
		■テーマ:別表の読み方
		■概 要:教員免許取得の基本は「免許取得の根拠法令」を知ることです。この分科会では、根拠法令の知見を深め、申請はもとより教職課程
		の履修指導や問合せ対応のスキルアップにつなげたいと思います。皆さんは別表をどこまで使いこなしていますか?前半は別表1~8
		の概要について、後半は事例を使って「根拠法令の探り方」を学びます。
		<対面/オンライン/アーカイブ>
		■日 時:12月13日(土)15:15~16:45 (開催地は午前と同じ)
		■テ ー マ:変更届を忘れていませんか?~免許状喪失リスクと自己点検~
		■概 要:これから年度末にかけて、多くの大学で作成する「教育課程の変更届」について、実地視察において提出漏れの指摘が見受けられま
		す。届出を受ける側におられた山口氏の経験をもとに、変更届提出の趣旨、過去の重大事案、学内でのリスクコントロールの方法等の
		講義の後、対面参加者間において疑問・不安点等の意見交換を行います。
12月	2	【教員免許事務勉強会】
	*	■日 時:12月6日(土)13:30~17:00
		(第1部 13:00~15:15<対面/オンライン/アーカイブ>、第2部 14:45~15:50<対面/オンライン>、
		第3部 16:00~17:00<対面>)
		■開催地:龍谷大学大宮キャンパス
		■テ ー マ : 課程認定申請書と学力に関する証明書について~様式第2号と証明書作成時の留意点について~
		■概 要:学力に関する証明書の作成の元となるのが課程認定申請書様式第2号というカリキュラム表になります。証明書作成者は履修ガイド
		をもとに学力に関する証明書を作成することが多いと思いますが、大元の様式第2号を確認しないと証明を誤る場合があります。申
		請書作成上の観点から、証明書作成の観点から両書類の関係性について解説します。

月	主催	開催予定行事名称・テーマ・概要
1月	4	【私学労務セミナー】<対面>
		■日 時:1月23日(金)10:00~16:30
		■開催地:ビジョンセンター市ヶ谷 貸し会議室
		■テ ー マ:教職課程事務・初任者講習会(実務編) 教職課程における編・転入生の単位認定実務
		■テキスト:オリジナルテキストを配付
		■概 要:教職課程事務の中でもどこの大学でも生じる「学力に関する証明書」の作成に関する1日講習会です。今回は編転入生を中心とする
		入学前の既修得単位の取り扱いに関する内容を解説します。午後は、具体的な事例をもとにどのように証明するのが適切か、実際に証
		明書を作成いただくワークを通じて、「学力に関する証明書」の作成に関する理解を深めます。プログラムの最後に、学力に関する証
		明書に関する疑問・悩みについて参加者間での意見交換をもとに、講師2名のトークセッションを行います。
2月	1	【教員免許事務担当者講習会】
	*	■日 時:2月28日(土)13:00~17:00
		(13:30~15:15<対面/オンライン/アーカイブ>、15:30~17:00<対面>
		■開催地:西南女学院大学
		■テ ー マ:大学職員と元文部科学省職員の対話形式による変更届作成講座
		■概 要:年度末にかけて作成する教職課程の変更届の担当者を主な対象として、現役担当職員による令和9年度開設用手引きの変更届該当部
		分の読み込み方と作成方法の解説を中心に、長らく文部科学省にて変更届の受理に携わっておられた山口氏との対話を交えながら変更
		届提出直前の確認を行います。
		第1部では、令和9年度開設用手引きに沿った手引きの解説、チェックポイントの確認と、ご参加の皆さんからの質問を交えつつ進
		めていきます。第2部(対面)では、対面参加者から質問された具体事例をもとに山口氏や登壇者の大学職員の解説をもとにご参加の
		皆さんと検討する形式で行います。